

みんなが繋がる心地良さ

地域の「居場所」づくりについて模索する団体が増えてきています。
高齢者、障がい者、子ども…対象は様々です。
今回は、オープン3カ月で順調に利用者数が増えている「カフェかじやしき」に訪問し、
代表の椎野詠子さんに運営の想いを伺いました。

● 地域住民からの理解を得ることが、サロン成功の鍵

多摩御陵を背に広がる元八王子の町並みの中に「カフェかじやしき」（以下、かじやしき）がありました。玄関先に立つと中から賑やかな声が聞こえてきます。この日はサロンの他に「茶席」と「楽楽体操」の趣味イベントが開催されており、多くの利用者さんが来訪していました。

「かじやしき」は、昨年の10月のオープンから、月を追うごとに利用者が増えていきます。全国的に地域の居場所づくりの活動が盛んになっていますが、スペースや人員の確保ができて、利用者数が伸びないという悩みの声が多いのが現状です。

利用者数が増えているのは、開設前に町会・老人会に声をかけをしたり、住民の皆さんへ、サロンの説明会や見学会など、開設の周知に力を入れたことが有効だったのではないのでしょうか。また私自身がここの住民で、仕事を引退後に地域活動に参加していたので、サロン開設がスムーズに進められたと



「カフェかじやしき」
代表 椎野詠子さん

「思います」と、代表の椎野詠子さんは言います。

高齢者・子ども向けを問わず、サロンを開く場合は、まず自分の住む町を知る事が大切。地域が求めるニーズや町会・老人会のスタイルを把握しようとする運営側の姿勢が、サロンの成功を後押ししているようです。

● 誰にとっても

居心地のよい場所を目指して

「かじやしき」は週に3回オープン、時間内なら何時間滞在してもかまいません。そのおらかな運営が居心地の良さに繋がっているのか、要支援1でデイサービスに通っていた方が、気楽に通える「かじやしき」の方が楽しいと言ってデイサービスへの通所をやめた例もあります。

地域サロンの多くは、女性主体の活動の中に少数の男性が参加している印象ですが、「かじやしき」には男性利用者が多く見受けられました。それは、前述の町会・老人会への周知の効果と、趣味の会が多岐に亘っているからかも



お習字、マージャン、
料理を楽しむ皆さん



営業時間
月・水・金の10～16時
利用料は1回100円
皆で作るランチ1食200円

カフェかじやしき
八王子市元八王子町2丁目2051の1
電話 0426695101



2階：マージャン室



楽楽体操後の皆さん

しれません。囲碁・将棋・麻雀の会の日には和室が埋まるほどの人気で、終わった後に、お茶を飲んで、雑談になることもあるようです。

ランチをボランティアスタッフと利用者さんで作るのもユニークな試みです。「自分の食事は自分で」をコンセプトに作る食事は、介護予防に繋がっていると思います。スタッフと利用者さんのコミュニケーションにも効果があり、スタッフにとっても憩いの場になっているようです」と椎野さんは嬉しそう。とはいえ、資金面では課題が山積みです。サロンの居心地の良さを保ちつつ、改善策を練る日々がこれからも続きそうです。

まちを支えるのは、そこに暮らす人たち 小さな「できること」が大きな力に

八王子市福祉部高齢者福祉課、高齢者いきいき課の職員の方々に、高齢者が安心して住みなれたまちで暮らし続けるために、市民や NPO・市民活動団体へ期待することについて伺いました。

「地域包括ケアシステム」の中の市民の役割

誰もが地域で安心して暮らし続けるためには、「保健・介護予防、介護、医療、生活支援、住まい」に関わる組織や個人が連携し、地域を支える「地域包括ケアシステム」の仕組みが大切です。その中でも、市民や市民活動団体の関わりはとても重要です。地域に存在する多様な課題は、そこに暮らす住民だからこそ気づけるものがほとんどで、また解決にも住民の協力が必要となる課題が多くあるからです。

地域の繋がり

高齢化が進み、早くから様々な課題に直面している地域では、住民主体の組織を立ち上げ、地域の困りごとに対応している所があります。そうした活動は、支援者と支援される人を繋ぎ、地域の関係を深めています。支援される側にとって、近くに助けてくれる人がいることはとても心強く、支援者にとっては、活動がやりがいや生きがいになっています。

市民、NPO・市民活動団体の活躍 中間支援組織として応援

社会貢献活動を行う市民活動団体や、一般市民の活動の支援を目的とし活動している「NPO 法人八王子市民活動協議会」。中間支援組織として、「地域包括ケアシステム」に、市民活動の力を発揮できるよう応援しています。

住民同士が助け合う繋がりづくり

住民が地域に関わり活動することは、助けを必要としている他の住民に力を貸していく存在となるだけでなく、認知症や閉じこもり防止など、活動する人自身の健康維持にも繋がります。八王子市民活動協議会では、こうした住民同士が助け合う繋がりづくりを応援しようと、市民の目線に立った様々な活動を行っています。

地域を繋ぐ冊子「生き生きハンドブック」

昨年度作成した「生き生きハンドブック」では、主に福祉分野で活動する NPO・市民活動団体を紹介しています。

自分が住んでいる地域にどんな団体がどんな活動をしているのか？ どんな団体からどんな支援が受けられるのか？ など、様々な立場の人たちにとって、有益な情報を



市民、NPO・市民活動団体を応援

住民主体の取り組みは、まだ少ないものの色々な地域で関心が高まっています。市ではこうした活動を後押しするために、活動の担い手を養成する研修を実施するなどの支援を行います。また同時に住民や NPO・市民活動団体が、主体となって活動する大切さへの理解を深めるために、啓発活動を進めています。



第2回地域包括ケアシステム・シンポジウムでの、八王子市シルバーふらっと相談室が丘の活動報告

網羅し、地域の人たちや団体を繋ぐ役割を果たしています。

中間支援組織としてできること

ハンドブックの作成と平行し、市と共催して「地域包括ケアシステム・シンポジウム」や勉強会なども活発に行い、住民の参加を促そうと、地域に向け啓発活動を行っています。冊子づくりや、シンポジウムなどの開催を通し、中間支援組織として、様々な人や団体を巻き込み、ネットワーク化することで、市民、NPO・市民活動団体の活動を応援しています。

※2017年度「生き生きハンドブック」第2刊では、高齢者分野に加え、子育て、障がい者分野にも掲載団体の幅を広げ、発行の準備を進めています。

問い合わせ先：NPO 法人八王子市民活動協議会

042-646-1626

<https://www.shiminkatudo-hachioji.com/>

プロボノ始動！団体の課題解決を応援

NPO さぼーと 802 のゆめおりファンド人財支援「プロボノ※」の活動が始まりました！

プロボノワーカーが課題解決に取り組む

一回目となる今回は、飼い主のいない猫を保護し新しい飼い主探しを行なっている「八王子猫のおうち探しの会(はちねこ)」と、発達障害を抱える子どもたちの家族が互いに支え合う活動を行っている「NPO 法人かたつむり」からの応募を受け、それぞれの課題解決に向け、団体と一緒にプロボノワーカーが取り組みました。

課題を克服！

課題「経理業務の効率化」では、経理処理プロセスの現状と課題についてヒアリング。市民活動団体では経理ができる人が必ずしも居るわけではないので、誰にも分かりやすい経理業務を目標に活動しました。

課題「Facebook ページの活用と運用体制の構築」では、現状と課題についてヒアリングと質疑応答を重ね、Facebook ページと運用マニュアルを作成。Facebook



(左)Facebook について打ち合わせする「NPO 法人かたつむり」のメンバーとプロボノワーカー (右)経理の方法について検討する「八王子猫のおうち探しの会」のメンバーとプロボノワーカー

ページとイベントページを運用しながら、問題点や注意点、情報の拡散方法等を検討し、誰もが関わり継続できる Facebook が出来上がりました。

人財支援「プロボノ」を活用

今回の課題のように、経理や情報発信等について課題を感じていたり、その他の解決したい課題を抱えている団体の方は、当センターまでご相談ください。今回の活動の詳細内容は、3月25日に行なうプロボノ成果報告会でご紹介します。

プロボノ成果報告会のお知らせ

今回の「プロボノ」の進め方や成果を報告します。プロボノに関心のある方や団体の方はご参加ください。
 日時：3月25日(土) 14:00-16:00
 会場：八王子市学園都市センター12F 第5セミナー室 (東急スクエア 12F)
 申込先：TEL042-646-1577 FAX042-646-1587
 npo802@shiencenter-hachioji.org
 主催：NPOさぼーと 802

※「プロボノ」とは、市民活動団体の課題解決のためのプロジェクトを立ち上げ、多様な知識、経験を持つ個人が、団体と一緒に、数ヶ月の期間限定で取り組むボランティア活動です。プロジェクトは、2~4人程度のプロボノワーカー(ボランティアメンバー)がチームで関わります。

NPO法人八王子市民活動協議会からのお知らせ

5月は八王子NPO月間！

八王子NPOフェスティバル

みんなで紡ぐ 八王子の彩を 輝きへとつなぐ

みんなで担う協働のまち、八王子には、多くの市民活動団体があり、「八王子を元気で楽しいまちにしよう」と様々な分野で活動しています。協働のまちを目指す八王子市が市制100周年を迎える節目に、市民のそうした活動を知ってもらい、楽しんで参加してもらうために、そして次の世代に継承していくために、「八王子NPOフェスティバル」を開催します。

主催：八王子NPOフェスティバル実行委員会
 後援：八王子市、八王子市教育委員会、(公社)八王子観光協会、西武信用金庫、大学コンソーシアム八王子
 協賛：(一社)志民協働サポートセンター、(株)アセットメイク
 問合せ：TEL/FAX 042-646-1626 <https://www.shiminkatudo-hachioji.com/>

ユーロードで会いましょ

●5/27(土) 八王子駅北口西放射線ユーロードに NPO・市民活動団体が集結！

八王子の魅力再発見！歴史と文化を知るまち歩き

- 5/7(日) 戦国滝山城徹底ガイド
- 5/13(土) 甲州街道老舗めぐり
- 5/20(土) レガシー体験ミステリーツアー
- 5/21(日) 八王子宿の始まり探索

NPO 八王子会議 八王子初！ネット三元中継

●5/14(日) 未来につながる地域活動 ~多様性と一体感~



助成金情報

詳しくは、NPO さぼーと 802 にお問合せいただくか、はちコミねっとをご覧ください

名称	主催	助成対象	助成金額	締切
タカラ・ハーモニスト ファンド助成事業	公益信託 タカラ・ハーモニストファンド	環境に関する活動・ 研究等	上限 50 万円	3/31(金)必着
第 29 回 NHK 厚生文化事業団 社会福祉を支援するわかば基金	社会福祉法人 NHK 厚生文化事業団	福祉活動 東日本大震災復興支援	上限 100 万円 リサイクルパソコン等	3/31(金)必着
2017 年度ドコモ 市民活動団体助成事業	NPO法人モバイル・コミュニ ケーション・ファンド	子どもの健全育成 経済的困難を抱える子 ども支援	上限 50 万円 上限 100 万円	3/31(金)必着
公益信託 オラクル有志の会 ボランティア基金	公益信託オラクル有志の会 ボランティア基金	都内の社会貢献活動	上限 100 万円	4/3(月)~ 5/22(月)必着



NPO 802 八王子市民活動支援センター
 〒192-0083 八王子市旭町1-2番1号ファルマビル5階
 TEL 042-646-1577 FAX 042-646-1587

http://www.shiencenter-hachioji.org/
 http://hachioji.komi.genki365.net/
 npo802@shiencenter-hachioji.org

開館時間 10時～21時 日祝は17時まで
 休館日 月曜日 祝日の場合は翌火曜日
 指定管理者 特定非営利活動法人八王子市民活動協議会

NPO・市民活動イベント情報

詳細については、各団体にお問合せ下さい

イベント	日時	会場	内容	主催	申込先	備考
第19回東日本大震災と地雷廃絶のためのチャリティコンサート	3/11(土) 14:00-16:00	北野市民センターホール	今回は5人の奏者によるSwing Swing Swing! ジャズで楽しんでいただきます。	東京八王子ワイズメンズクラブ	TEL/FAX042-636-3317 sskubota21@y4.dion.ne.jp (久保田)	入場整理券1,000円 定員280名(先着順)
講座「自分らしいコミュニケーションを見つけよう！」	3/19(日) 14:00-16:30	NPO さぼーと802(八王子市市民活動支援センター)	自分らしい良質なコミュニケーションをワークショップ形式で楽しく見つけていく講座です。	マインドソリューション	TEL080-3531-6187 hanesaya28@yahoo.co.jp (羽田)	参加費500円(資料代等) 定員12名
自然教室 春の高尾山クイズウォーク	3/25(土) 受付時間 9:15-10:00 雨天中止(中止の場合は前日夜電話連絡します)	集合: 京王高尾山口駅前	高尾山の自然や歴史に関する「おみくじ型クイズ」に答えながら高尾山山頂を目指し、自然にふれ親しみ、自然保護の大切さを知る。高尾山1号路～山頂	主催: 東京都企画運営: 高尾パークボランティア会	往復葉書にて申込み 切り3/7 〒193-0844 八王子市高尾町2176 高尾ビジターセンター 問合せ先 TEL042-664-7872	参加費 1人500円 小学生以下 1人100円 定員50名
自然教室 花のハイキング・春の妖精を求めて	4/20(木) 集合9:00 解散14:30頃 雨天中止(中止の場合は前日夜電話連絡します)	集合 京王高尾山口駅前	小仏川遊歩道沿いの春の花々を楽しみながらハイキング 実施場所: 裏高尾、小仏川～日影沢園地		往復葉書にて申込み 切り4/6 〒193-0844 八王子市高尾町2176 高尾ビジターセンター 問合せ先 TEL042-664-7872	参加費200円(抽選) 定員40名
講演「シニアの社会参加をサポートする市民活動支援センター」	3/26(日) 14:00-15:30	NPO さぼーと802(八王子市市民活動支援センター)	求められる地域参加と「八王子市市民活動支援センター」の活動	八王子高齢者活動コーディネーター会	TEL090-4934-8707 FAX042-675-9649 hasshuu.w@gmail.com (渡辺)	参加費500円 定員30名
「乱世！八王子城」出版記念高尾山の花と八王子城写真展	4/12(水)～ 4/16(日) 10:00-17:00	八王子市中央図書館地下展示室	高尾山の花々と八王子城を大きな写真で紹介。写真の写し方や本の自費出版についても紹介	高尾山の花名さがし隊	申込不要(遠藤)	参加費無料 定員なし
吹矢体験会 集中力も高まり、気分もスッキリ	4/19(水) 12:30-14:30	高尾の森 わくわくビレッジ 体育室3	集中して思い切り吹きましょ。当たり前でも吹いているだけでお腹すくし、汗かかれます。	吹矢サークル「遊矢家(ゆうやけ)」	TEL042-636-9750 kowji-tani@hi-ho.ne.jp (谷川)	参加費無料 定員16人 用具は貸与 上履き持参
浅川 クリーンデー	4/23(日) 10:00-11:00	集合 京王線北野駅 KEIOストア側南出口	アユもモクズガニも帰ってきた浅川をきれいにします。浅川(卸売市場～日野市境)、湯殿川(京王線北野駅前～浅川合流)	浅川流域連絡会	TEL042-621-1779 ss2-migi@nifty.com (諏訪)	参加費無料 定員なし
第5回拓け！センター元気	5/18(木) 12:00-16:30	いちようホール	八王子センター元気の登録ボランティアによる、歌と踊り、折り紙、くるみ絵等のパフォーマンス	八王子センター元気	TEL/FAX 042-627-9179 center9179@nifty.com (森口)	参加費無料 定員280名

ボランティア募集情報

詳細については、各団体にお問合せ下さい

ボランティアの内容	団体名	連絡先
伝統文化お手玉遊び伝承 お手玉遊びは年齢に応じた遊び方があり、遊びながら脳を活性化します。活動場所は子どもから高齢者施設までと幅広、自分が楽しみながら伝承していきましょう。	八王子お手玉の会	TEL090-8816-3882 (鈴木)
電動車椅子使用者の外出同行支援ボランティア 当会員が当会のイベントや交流会参加の際の同行支援。交流会は毎月第4日曜日・イベントはお花見会やBBQ会等で年2～3回開催。同行に伴う交通費やお茶代、イベント会費は依頼者負担。	ぶらり車いす散歩の会	TEL042-632-7736 keiyai@nifty.com (山添)
ジャガイモの種付けと加工 耕作放棄地を開墾、無農薬野菜を栽培・加工し、農業の6次産業化に取り組んでいます。3月中旬～のジャガイモの種付け。農業・調理の好きな方。経験は問いません。	NPO 法人 すまいるカフェ	TEL090-4745-1871 (高倉)



広報紙 SUPPORT802

発行日: 奇数月1日(年6回発行)

発行: 八王子市市民活動支援センター

発行部数: 5,000部/回

配布場所: 八王子市役所、市内各市民センター、市民部事務所、

図書館、体育館、子ども家庭支援センター、

その他